

お弁当のふたでつくる プラスチックのアクセサリ

コンビニやスーパーで売っている透明なお弁当のふたに、好きなイラストや模様を描いてオーブンで加熱するだけで、キーホルダーやアクセサリなどがつくれます。かたちや塗り方でアレンジできるので、ぜひいろいろな方法を試してみてください!



●用意するもの

材料: お弁当のふた

道具: アルミホイル・はさみ

・オーブントースター・油性ペンなど



6の数字が
記入してある
ポリスチレンの
マークが目印



1. 水性は定着しないので使わないこと。
2. できあがりは1/4~1/6ぐらいに縮むので大きめにつくること。
3. 穴も小さくなるので、パーツのサイズには注意。
4. 加熱時間は目安なので、縮まって平らになるまで加熱すること。

●基本のつくり方



①プラスチックに油性ペンなどで絵を描きます。(多少のムラは縮むと目立たなくなります)カッターやはさみで切り抜きます。



②通し穴が必要なときはパンチで穴を開けておきます。角がある形の場合、やすりで角を削ると仕上がりがきれいです。



③オーブントースターの天板にシワをつけたアルミホイルを敷き、②を乗せたら130℃以上で1分ほど加熱します。



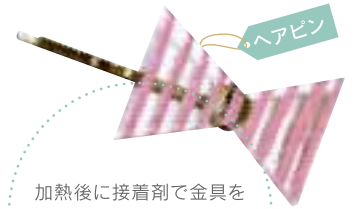
④加熱してしばらく経つとくしくしくと波打ちながら縮み、平らになっていきます。変化が止まったところで取り出してください。



⑤熱いうちに平らなものではさみ、重しを乗せておきます。しばらくしたら取り出します。



金具をつけて完成!



加熱後に接着剤で金具を付けるとヘアピンがつくれます。ブローチなどにも。



加熱したプラスチックを、やわらかいうちに自分の指の太さに近いペンに巻きつけるとリングになります! 固まってきたらドライヤーで温めると、再びやわらかくなります。

応用編

グラデーション

目の細かいヤスリでプラスチックの表面に傷をつけると、色鉛筆やパステルをすり込んで色をつけることができます! グラデーションをつけたいときにおすすめです。



マット

プラスチックを除光液をつけた布でこすると白く曇るので、着色で出せない独特の雰囲気を出せます。



スタンプ

プラスチックに押せる油性スタンプを使えば、たくさんつくるときもラクラク!

